



平成30年度 山武市人事行政の運営等の状況

地方公務員法第58条の2の規定により、平成30年度における

山武市人事行政の運営等の状況を公表します。

第1 職員の任免および職員数の状況

採用・退職者数について(平成30年度)

	人数
採用者数(派遣含む)	29
退職者数(派遣含む)	27

第2 職員の給与の状況

1 一般行政職員の平均給与月額など

	平均年齢(歳)	平均給与月額(円)	給与(円)	
			給料(円)	諸手当(円)
平成31年4月1日現在	41.07	403,772	327,178	76,594
平成30年4月1日現在	41.09	373,007	321,010	51,997

2 技能労務職員の平均給与月額など

	平均年齢(歳)	平均給与月額(円)	給与(円)	
			給料(円)	諸手当(円)
平成31年4月1日現在	57.08	334,101	312,800	21,301
平成30年4月1日現在	57.10	322,262	296,575	25,687

第3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

勤務時間の状況(平成31年4月1日現在)

開始時刻	終了時刻	休憩
8:30	17:15	12:00~13:00

第4 職員の分限および懲戒処分の状況

1 職員の分限処分の状況(平成30年度) (人)

降任	免職	休職	降給
0	0	2	0

2 職員の懲戒処分の状況(平成30年度) (人)

戒告	減給	停職	免職
1	1	1	0

第5 職員のサービスの状況

1 年次休暇の状況(平成30年度)

平均使用日数(日)	消化率(%)
9.9	25.8

2 育児休業および部分休業の状況(平成30年度)

	育児休業 取得者数	部分休業 取得者数	
		うち両休業 取得者数	取得者数
男性職員	0	0	0
女性職員	13	0	2

第6 職員の研修の状況

職員の勤務能率の向上および増進を目的に、千葉県自治研修センター、市町村アカデミー、および山武郡市広域行政組合等において研修を実施。

研修場所	研修内容	
千葉県自治研修センター	管理職能力開発コース	管理者研修、課長研修、課長補佐研修
	実務遂行能力開発コース	議会事務研修、簿記研修、農政研修、財務事務研修、税務事務研修、固定資産税課税研修、固定資産税評価(土地)研修、徴収事務研修、債権管理・回収(基礎)研修、戸籍事務研修、人事評価者研修、公会計研修、財務事務研修、契約事務研修、法制執務(基礎・応用)研修
	能力開発コース	財政政策研修、環境行政研修、データ活用向上研修、住民協同推進研修
市町村アカデミー	基礎能力開発コース	タイムマネジメント研修、ロジカルライティング研修、クレーム対応(組織編)研修、メンタルヘルス研修、モチベーションアップ研修、コンプライアンス研修、女性リーダースキルアップ研修、折衝・交渉能力向上研修、プレゼンテーション研修、業務マニュアル作成研修、コミュニケーションスキルアップ研修
	人事評価制度の運用	
山武郡市広域行政組合	新規採用職員研修、初級職員研修、中級職員基礎研修、中級職員応用研修、中堅職員基礎研修、中堅職員応用研修、管理職研修、行政不服審査法研修、クレーム対応研修、障がい者差別解消法研修	
市役所内研修	新規採用職員研修、自衛隊生活体験研修、ハラスメント研修、再任用職員研修	
市役所内講演会	共に地域を創る仲間として、インバウンド600万人と地域活性化、お札の偽造防止技術等について、熊本地震における行政としての教訓、指導者・監督としての心構え、指揮者って何だろう、共生社会実現への道、誰も自殺に追い込まれることのない生き心地の良い山武市をめざして、男女共同参画における行政の役割とは、山武市の文化財、小さな一歩が世界を動かす	

第7 職員の福祉および利益の保護の状況

1 福利厚生(平成30年度実績) (人)

種類	受益者数	内容
結核検診	285	胸部X線撮影
生活習慣病予防検査	288	問診、血圧、血液、尿、心電図検査等(人間ドック受診者除く)
職員厚生会補助金	464	山武市職員厚生会へ補助金 1,385千円

2 公務災害補償(平成30年度実績) (件)

加入団体名	対象件数	内容
地方公務員災害補償基金等	2	公務中の転倒による受傷

第8 公平委員会における業務の状況

1 勤務条件に関する措置の要求(平成30年度) (件)

措置要求件数	措置の要求内容
0	—

2 不利益処分に関する不服申立て(平成30年度) (件)

不服申立て件数	不服申立ての内容
0	—

問 総務課 ☎0475(80)1117